

# セミナー・オープン型サウンディング を開催します

ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームは、福島県内全域で「PPP/PFI」の制度活用を推進するため、知識・ノウハウの共有や関係団体の対話機会の提供を行っています。

今回はサウンディングに焦点を当てたセミナーと、自治体が所有する土地や施設の活用方法について、民間の事業者から広くアイデアや意見を求めるオープン型サウンディングの2部制で実施します。

第1部では、数多くの先進事例を持つ講師より、サウンディングの始め方から案件形成までの知見をご教示いただくほか、事務局から、来年度の活動計画など事業説明を行います。

第2部では、県内2つの案件を対象とした「オープン型サウンディング」を実施し、事業へのご提案を募集しますので、多様な業種の皆さまのご参加をお待ちしております。

令和8年

日 時

2月18日(水)

13:30～16:30

場 所

**福島県庁  
本庁舎5F正庁**  
福島市杉妻町2番16号

基調講演

第1部 セミナー 13:30～14:30

(仮称) 知らなきや損するPPP. やらなきや損するサウンディング

株式会社合人社計画研究所 取締役 経営企画本部長 山本 計至 様

事業説明

来年度の活動計画について

福島県地域振興課

対話案件

第2部 オープン型サウンディング 14:40～16:30

① 会津若松市 扇町1号公園民間活力導入

② 南会津町 南会津高校旧南郷校舎跡地利活用

参加を希望される場合は、以下のURLまたは右記QRコードからお申込みください。

<https://Fukushima.ubinavi-plus.com/yb/page/ybSurvey.php?hidReportList=RPT0001192>

※サウンディング案件の資料は県地域振興課HPに掲載しております（資料の内容は今後変更が生じる場合がありますので、適宜更新いたします）。

セミナー、サウンディングともに聴講・見学のみの参加も可能です。

県HP



参加申込



申込期限 サウンディング参加：2月12日(木)まで

セミナー・サウンディングの聴講・見学：2月13日(金)まで

事務局：福島県地域振興課 024-521-7102 ppp-f@pref.fukushima.lg.jp

# 案件1：会津若松市 扇町1号公園民間活力導入

## 担当課

会津若松市まちづくり整備課

会津若松市扇町1丁目1番地



## 所在地

## 面積

13,318.59m<sup>2</sup>

## 事業分野

近隣公園

- ・広場等：芝生広場、遊歩道（約0.4Km）
- ・駐車場：31台（北側13台、南側18台）
- ・トイレ：屋外2ヶ所（整備予定）
- ・休養施設：四阿1基、パーゴラ5基、シェルター2基
- ・遊具等：複合遊具1基、ブランコ1基、スイング遊具3基
- ・体育施設：フットサルコート（30m×20m）600m<sup>2</sup>、3x3バスケットコート（15m×11m）165m<sup>2</sup>

## 仕様



## 【目的・背景】

扇町1号公園において、Park-PFI等の民間活力を導入して、公園施設の利便性向上や利用者向けサービスを充実させることなどについて、民間事業者の方から意見やアイデアを幅広く伺うことで、今後の民間活力導入検討への参考とさせていただくことを目的としています。

## 事業概要

### 【課題】

- ・公園内及び近隣に軽食などができる飲食施設が無い
- ・公園内の芝や草花の管理、樹木の剪定等の通常管理費用が増加している
- ・駐車可能台数が、北側13台、南側18台の計31台と比較的少ない
- ・夏の猛暑や冬の積雪に伴う公園利用者の減少

## 民間事業者に 聞きたいこと

- ・民間事業者から見た扇町1号公園の評価
- ・民間活力導入についての可能性の有無
- ・夏の猛暑や冬の積雪に対応したイベント等の開催（夏まつりや雪まつり等）
- ・どのような活用が期待できるか等の自由意見

## 案件2：南会津町 南会津高校旧南郷校舎跡地利活用

担当課	南会津町南郷総合支所振興課																								
所在地	南会津町界字向川原2000番地																								
面積	校舎敷地：29,474.10m <sup>2</sup> 時習寮敷地：1,808.26m <sup>2</sup> 建物：7,951.49m <sup>2</sup>																								
事業分野	旧学校施設（跡地）																								
仕様	<p>1 交通 国道289号に隣接（令和8年秋に新潟県三条市方面へ開通予定） 会津鉄道会津田島駅より約30km 自動車で約40分、 JR只見線只見駅より約25km 自動車で約30分、地域内デマンドタクシー運行あり</p> <p>2 区域区分 ①都市計画区域外 ②用途地域 設定無 ③防火地域等 指定無</p> <p>3 施設の構造及び規模</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>階数</th><th>構造</th><th>延床面積（施設台帳）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校舎</td><td>4</td><td>RC</td><td>5,355.68m<sup>2</sup></td></tr> <tr> <td>体育館</td><td>2</td><td>SRC</td><td>1,198.53m<sup>2</sup></td></tr> <tr> <td>武道場</td><td>1</td><td>S</td><td>548.95m<sup>2</sup></td></tr> <tr> <td>用具庫</td><td>1</td><td>CB</td><td>49.52m<sup>2</sup></td></tr> <tr> <td>自習寮</td><td>2</td><td>RC</td><td>798.81m<sup>2</sup></td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>竣工年 昭和53年2月（築46年）</li> <li>駐車場 補装1か所（約20台分）、砂利1か所（約10台分）</li> <li>グラウンド 1面（用途：野球、サッカー、陸上など）</li> <li>ハンドボールコート 1面、テニスコート 1面</li> </ul>  	区分	階数	構造	延床面積（施設台帳）	校舎	4	RC	5,355.68m <sup>2</sup>	体育館	2	SRC	1,198.53m <sup>2</sup>	武道場	1	S	548.95m <sup>2</sup>	用具庫	1	CB	49.52m <sup>2</sup>	自習寮	2	RC	798.81m <sup>2</sup>
区分	階数	構造	延床面積（施設台帳）																						
校舎	4	RC	5,355.68m <sup>2</sup>																						
体育館	2	SRC	1,198.53m <sup>2</sup>																						
武道場	1	S	548.95m <sup>2</sup>																						
用具庫	1	CB	49.52m <sup>2</sup>																						
自習寮	2	RC	798.81m <sup>2</sup>																						
事業概要	<p>【目的・背景】</p> <p>1 目的 建物を解体撤去後、地域振興に繋がる提案や資本、知見を有する民間事業者と連携して利活用を図りたい。</p> <p>2 背景 ・令和7年3月31日に閉校（県立高校改革により、田島高校と統合）。 ・土地と建物は県有資産。県から土地の譲渡を受けた場合の、民間活用の可能性を模索している。</p> <p>【課題】 ・旧南郷校舎の敷地は伊南川沿いに位置し、ハザードマップ上、一定の条件下で洪水による浸水が想定されており、想定浸水深は5～10m未満とされている。※平成以降は洪水被害なし</p>																								
民間事業者に 聞きたいこと	<p>1 民間事業者から見た旧南郷校舎跡地に対する評価 2 更地にした後の利活用、民間活力導入の可能性 3 民間事業者と連携する場合に町が考えるべき事項 4 民間事業者へのアプローチ方法</p>																								

# ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームとは

福島県内で官民連携事業に携わる産官学金の団体を対象とし、参加団体が広く連携しながらPPP/PFI手法を取り入れた案件形成を促進する目的で、以下のような取り組みを実施します。



## セミナー・勉強会

官民各分野の講師を招待し、PPP/PFIの知識やノウハウを学ぶ機会をつくります。



## 情報展開

国や関係団体から得られたPPP/PFIに関する情報を参加団体へ展開します。



## 官民対話（サウンディング）

自治体が検討中の案件を周知し、民間から意見を伺う機会を設けます。



## ネットワーキング

参加団体間で意見交換の場を設け、事業につながるネットワークを構築します。

本プラットフォームは、既に500ほどの団体が登録している「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」の「分科会」として立ち上げ、既存プラットフォームのスケールメリットを活かしながら効果的に取り組みを進めます。



## ふくしまSDGs推進プラットフォームとは

福島県で活躍する様々な団体の連携・協働の機会を創出し、豊かな県づくりを推進するための活動の場です。

プラットフォームでは県全域におけるSDGsの取組の一層の向上を図り、SDGsを通じた本県の課題解決に向けた広がりと活性化を促進するため、会員相互の情報発信・交換、フォーラムや分科会の開催などを行っています。SDGsに関心のある団体であれば、県内外を問わず入会可能です。

# 入会方法

「ふくしまPPP/PFI地域プラットフォーム」への入会に当たり、以下の2つの手続きが必要となります。

1 ふくしまSDGs推進プラットフォームへの  
会員登録

2 ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームへの  
入会申請

## 1 ふくしまSDGs推進プラットフォームへ会員登録

URL又は二次元コードより公式HPへアクセスし、手順のとおり申込みをお願いします。

既に登録済みの団体様は、次の手続きへお進みください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/sdgs-pf/entry.html>



〈ふくしまSDGs推進プラットフォームに関する問合せ〉

福島県復興・総合計画課 024-521-7109 f-sdgs-pf@pref.fukushima.lg.jp

## 2 ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームへ入会申請

本紙最下段のふくしまPPP/PFI地域プラットフォームメールアドレスへ、以下の情報を記載した上で入会を希望する旨ご連絡ください。

①法人・団体名 ②担当者名 ③電話番号 ④メールアドレス

〈ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームに関する問合せ〉

福島県地域振興課 024-521-7102 ppp-f@pref.fukushima.lg.jp